

環 境 方 針

基本理念

人類初の宇宙飛行士ユーリ・ガガーリンは、330kmの高さから地球を眺めて「地球は青く、・・・この世のものとは思われないほどの美しさだった」という言葉を残しました。あれから約50年経った今、地球は、二酸化炭素の上昇による温暖化、硫化物による酸性雨、フロンガスによるオゾン層の破壊、河川や湖沼の水質汚濁など、都市活動による様々な環境問題により、その輝きを失おうとしております。

私達の協会は、地球規模からみれば小さな一構成員にすぎませんが、この素晴らしい地球を美しい輝きのまま子々孫々に引き継ぐため、地球環境の保全に最大限努めます。

基本方針

水道サービス協会は、水道の維持管理事業を通して、札幌市水道事業の合理的な運営に寄与し、もって市民福祉の向上に資することを目的にしています。飲み水は、人間が生活するうえで欠くことのできないものであり、安全で良質な水を安定して市民に送り届けるためには、水源から給水栓に至る水道システムの環境保全が何よりも大切であると認識し、日々の事業活動に努め、環境負荷の少ない社会の形成を目指します。

【環境意識の啓発】

職員をはじめ、事業活動に関わる人たちに対して、環境保全の大切さを啓発し、環境保全に自発的に行動する人材を育成します。

【環境の保全】

事業活動においては、省資源・省エネルギーに努め、環境負荷の低減を図るとともに、環境汚染の予防に努めます。

環境関連法令の遵守はもとより、札幌市の環境施策の考え方も踏まえ、環境保全に努めます。

【継続的改善】

環境目的及び環境目標に基づいた行動計画を策定し運用するとともに、経営管理の一環としてその内容を定期的に見直し、継続的な改善を図ります。

この環境方針は協会内外に公表します

2016年 6月 27日

一般財団法人 札幌市水道サービス協会

理事長 堀口 洋一